

6月以降の主な募集案内

活動に関する質問・申込みは、受付・電話・メールにてご連絡ください。
電話番号 03-3413-9504 メール contacts@ikesei-s.com

就労体験・就労支援プログラム P-work 参加者募集!

就労を希望する若者（高校生世代以上）を対象とした就労支援プログラムです。「就労の楽しさ」を体験することを目的に、売店の運営を行っています。売店運営前に商品・収支管理などを学ぶ研修を行います。

活動日：水・金・土・日から週1回活動（曜日固定）
時間：研修 13:30-15:30/ 販売 15:30-19:30
場所：池之上青少年交流センター
活動協力費：研修・販売それぞれに支給有

階段ギャラリー 出展者募集!!

館内の階段壁面を若者と塗装して作ったギャラリーにあなたの作品を展示してみませんか？
写真、イラスト、書道、立体、映像などジャンルは問いません。原状復帰すれば壁に直接描くこともできます。申込みは1人でもグループでもOK！
新しい世界に挑戦してみませんか？

展示期間：2～4週間程度
対象：中学生・高校生世代以上の若者

若者と地域をつなぐ

いけせい TIMES

13
June 2024



いけせい REPORT

おでかけひろばがやってきた

0～2歳の乳幼児と保護者が自由に遊んだり、話したり、くつろいだりするための「おでかけひろば」を令和6年度は月1回開催しています。近隣児童館による「出張おでかけひろば」の日は地域の児童館・おでかけひろば・子育て支援コーディネーターなどの子育て応援のスペシャリストたちが集まり、参加者を支えています。



月に1回でも出会いがきっかけとなり、他のおでかけひろばにも誘い合っ出て出かける間柄になれたという親子。近隣の乳幼児親子が知り合う場となり笑顔があふれています。子育ての大変さを理解しあえる仲間がいるのは心強いこと。こうした仲間づくりに加え、身近な相談を受けるひろばスタッフとの出会いが、地域のおでかけひろばや子育て情報を知るきっかけになっています。



令和7年度は、いけせいの活動に子育て支援事業が加わることから、おでかけひろばを定期的に開催する計画が進んでいます。中学校・高校で展開されている「赤ちゃんふれあい事業」では、実際に若者が赤ちゃんを抱っこする中で、子どもの育ちや地域の見守りを知る機会となっています。いけせいでも、若者が子育てを身近に感じられる取り組みを行っています。

令和6年度 出張おでかけひろばの予定

開催時間 10:30-11:30 開催場所 池之上青少年交流センター

- 7月10日(水) 主催：代田南児童館
- 9月11日(水) 主催：代田南児童館
- 11月20日(水) 主催：代田児童館
- 2月12日(水) 主催：代田児童館

※8月はお休みします。
※10・12・1・3月は詳細が決まり次第 HP でご案内します。

ユースワーカー紹介

さまざまな個性と経験を持った いけせいのユースワーカーです。気軽に声をかけてください。今回はユースワーカーを応援する仲間としてイケセイウチも自己紹介!

えびさん

児童館や青少年交流センターで働いてきました。猫と本と映画が好きです。ダンスも練習中です。いけせいにふらっと遊びに来てくださいね。お待ちしております。



イケセイウチ

今年度から2代目公式キャラクターに就任！趣味は泳ぐこと。好きな食べ物は魚、苦手の食べ物は野菜！口癖は「イケ〜」。若者からのリクエスト「オリジナルグッズを作って〜」に応えるため、いいアイデアがあればユースワーカーに教えてね♡



世田谷区立池之上青少年交流センター

アクセス 〒155-0032 東京都世田谷区代沢 2-37-18
Tel 03-3413-9504 Fax 03-3419-0889
Email contacts@ikesei-s.com
HP https://ikesei-s.com/



中高生世代のグループ活動 ゴーゴリーダース egg

中高生世代の若者が集まり、毎月1回さまざまな野外活動を行うゴーゴリーダースegg。自然豊かな野外で行う調理やクラフト、キャンプなど、自分たちで計画を立て、仲間と一緒に「やってみたいこと」に挑戦してきました。火起こしでは、最初はマッチを擦ることに緊張していた若者も、今では慣れた手付きで火バサミで薪を動かす、新しく入った参加者に「最初はもう少し細い薪を入れるといい

よ」とアドバイスするまでになりました。他にもアイデアを出し合い、カレー、焼きリンゴ、段ボールピザなど幅広いメニューの調理に挑戦したり、自分たちで考えたレクリエーションでは、場所やルールについての話し合いを重ねたりして、皆で協力しながら実施しました。自然の中で五感を研ぎ澄ませ、いつもと一味違う非日常と一緒に体験してみませんか？参加者は随時募集中です！



チャレンジ・アクション

●チャレンジ・アクションとは

いけせいは若者の自主活動を応援するために、「場所の提供」「地域資源の紹介」「活動資金の助成」などを行っています。その中で、中学生以上の若者の「やりたい」を実現するために、活動資金を助成しているのがチャレンジ・アクションです。昨年度までは1万円コースと10万円コースを設けましたが、よりスピード感を持って多くの企画を実施したいという思いから、今年度は1万円コースと2万円コースの2種類で若者の「やりたい」ことを応援していきます。

企画から実施までの流れ



① やってみたいことを企画



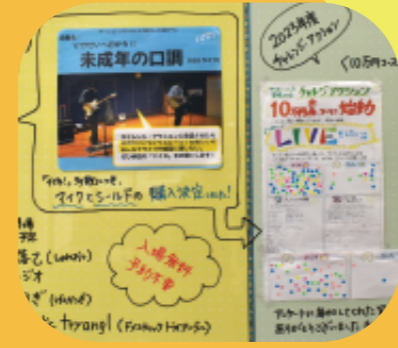
② ポスター作り
物品の準備



③ 当日の運営
振り返り

10万円コース

【未成年の口調】



「音質のいいマイクとシールドを購入して、みんなでライブや練習に使いたい！」と高校生世代がエントリー。制作したPR動画を館内で放映した甲斐もあり、アンケートで107個のイネ！を獲得して実現しました。新しい機材の使用は、彼らが企画・出演するライブから始まりました。

今年度の チャレンジ・アクション概要

対象：中学生から大学生世代の若者
募集：1万円コース・2万円コース 各2企画

自分の「やりたい」に皆がワクワクした気持ちになる、そんな企画を募集しています！

興味がある人は、
ユースワーカーへ声をかけてね～

残すところ
あと

eスポーツ大会 (1万円コース)



●企画から当日まで
高校生と大学生がタッグを組み企画から当日の運営を行いました。1万円コースを活用して、若者からリクエストの多かった有料のキャラクターを初めて購入しました。大会では初めに参加者同士が自然と交流できる仕組みとして、自分たちで声をかけ相手を見つけてから対戦する形式で実施しました。「5勝0敗だった！」「あの人強い」など嬉しそうに話す人や悔しそうにする中高生の姿もありました。その後は、対戦成績に基づきトーナメントの大会を行い、ハイレベルで緊張感のある試合から、ゆっくり対戦を楽しむ試合までさまざまな形式で進めていきました。



企画者の声
・大会というきっかけがあるからこそ交流につながっていた。
・多世代の人と交流をすることができていた。

【ウォーターバトル】



中学生2人の「屋外コートで水鉄砲を使って遊びたい！」という思いからスタート。企画、電話による問合せ、買い出し、実験と準備から当日の運営まで初めてのことばかりでしたが、20代若者の協力を得ながら実現！いけせい初の水鉄砲バトルとなりました。

1万円コース

【EFAW(Education For Afghan Women)】



高校生世代5人による企画。社会情勢によって教育が受けられない女の子と会場をオンラインでつなぎ、交流を通して人権と平等を司る教育の重要性を参加者と共に考えました。

【道楽茶道部】



大学生世代が亭主となり、本格的なお茶を楽しみながら交流する企画。元茶道部の若者からふらりと訪れた地域の方まで幅広い世代が参加しました。令和6年度からは若者企画として不定期で開催予定です。

basketball 3on3 大会 (1万円コース)



●企画から当日まで
改修工事のため3週間ほど屋外コートが使用できなくなると聞いて、中学生2人が工事前にbasketball 3on3大会を企画。ポスターづくり、大会で使用するボールの準備から運営までを行いました。当日は中学生から大学生世代の若者18人が参加し、3on3とフリースローで構成された大会は大盛況。企画者だけでなく、参加者の高校生を始めとする若者がサポートをしてみんなで作り上げていくイベントになりました。また、休憩時には「何歳からバスケをやっているんですか？」など普段は話すことのない世代の人たちとの交流を楽しみました。



企画者の声
・みんなでバスケをする機会を作れてよかった。
・次回も企画側で参加したい！
・企画側で参加するのも楽しかった。また一から関わっていきたい。